



## ボランティア団体の紹介。

長崎県内では、道路の清掃・美化活動、まちづくりなどを精力的に行っているボランティアの方々がたくさんいます。今回は、そうした活動をされている方々を紹介いたします。

### 「竹友会」の皆様

長崎市の国道34号  
(田中町)をいつもきれいに  
して頂いています。



### 「ロードスターズ」の皆様

長崎市の国道34号(馬町  
～桜町間)を定期的に清掃  
活動をしていただいています。



### 「大村マイツリー」の皆様

大村市の国道34号(市役所前から水主町交差点間)の清掃・  
美化活動を定期的に行って頂いています。

今回ご紹介した団体は、長崎県内でボランティア活動をされている方々のほんの一部です。県内には、まだまだ多くのボランティア団体の方が大勢います。

道守長崎通信では、定期的にこうした皆様をご紹介したいと思います。

# 道守長崎会議(第3回)社会実験検討会を開催！！

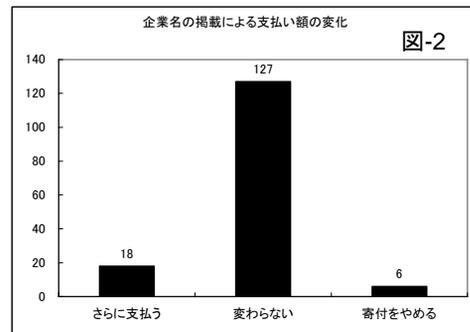
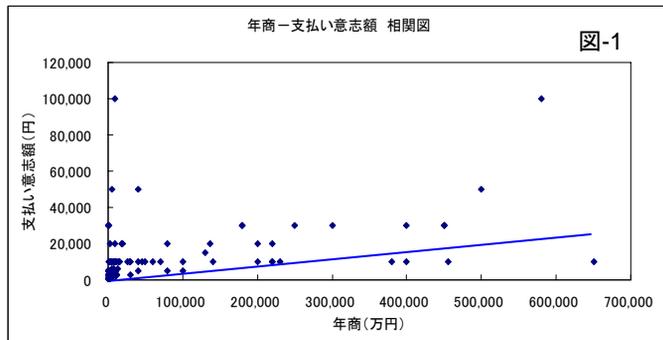
道守長崎会議は、平成23年2月3日(木)に道守長崎会議(第3回)社会実験検討会を開催しました。  
 この会議では、道路植栽帯を民間資金を活用し維持管理していく仕組み「道路植栽帯管理システム」の構築を目指すもので、3回目となる今回の会議では、取り組み状況や検証結果を委員や道守の皆様へ報告しました。  
 今回の会議では、社会実験有識者として、国土交通省道路局環境安全課地域道路調整室長の高居氏と特定非営利活動法人NPO研修・情報センター代表理事の世古氏の2名を東京からお招きして、貴重なアドバイスを頂きました。  
 会議では「企業と市民の間で意識の違いがあるので、それを埋めていくような取り組みが必要」などの意見がありました。  
 本社会実験では、今後、こうした意見を踏まえ、仕組みの最終検証を行うとともに、来年度以降継続して実施できる環境整備に着手する予定です。



## <企業アンケート結果>

●長崎県内の企業意識調査では、ボランティア活動への年間寄付金意志額は平均で8千円であり、年商が高くなると寄付金意志額がある程度上昇することが分かった。(図-1参照)

●会社名をサインボード掲示することによる企業の追加支払い意志額はほとんど無い事が分かった。(図-2参照)

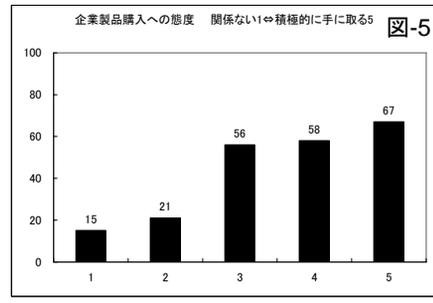
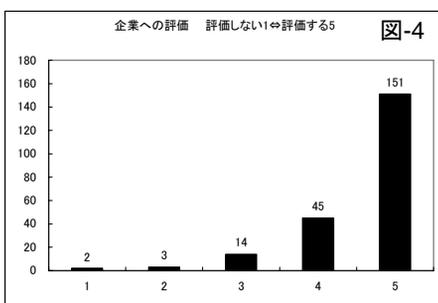
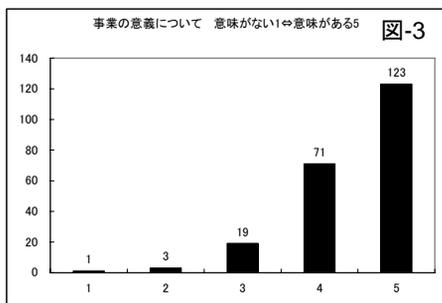


## <市民アンケート結果>

●市民の意識調査では、道路植栽帯管理システムへの評価は高く(図-3参照)、サインボードに掲示されたスポンサー企業に対する評価も高い事が分かった。(図-4参照)

●サインボード掲示された企業について、今後の商品選択に影響するするといった回答が多い事も分かった。(図-5参照)。

●企業のサインボードに関する意識と市民の意識には少しずれがあるので、今後はそれを埋めていくような取り組みが必要と考えます。



★活動情報募集★ 道守長崎通信は、皆様からの情報提供によって支えられています。活動情報どしどしお寄せ下さい。

お問い合わせ  
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 沼野  
 住所：〒851-0121 長崎市宿町3 1 6番地 1

TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648 E-mail：numano-t8910@qsr.mlit.go.jp